

学校評価を終えて

学校評価とは、生徒がより良い教育を享受できるように、その教育活動等の成果を検証し、学校運営の状況について把握することで教育水準の向上や学校づくりの進め方を考える取組です。本校では、学校評議員を中心とした学校関係者評価、教職員の自己評価、生徒アンケート、保護者アンケート等を実施して学校評価を行っています。

生徒アンケートですが、各項目70%以上ということで、概ね良好な評価となっています。特に高評価は、10「私は、校則や社会のルールを守り、挨拶など基本的生活習慣の向上に努めている。」3「足利南高校では、生徒がホームルーム活動や学校行事、部活動などの諸活動に積極的に参加し、協力して学校生活を送っている。」が挙げられ、「基本的生活習慣の徹底」という本校の指導の特色や、「様々な諸活動の実施」、特に今年度はコロナ明けということもあり、学校行事の実施が高く評価されています。また、6「足利南高校では、自分の進路や興味・関心に応じて教科・科目を主体的に選択して学ぶことができ、学ぶ楽しさや充実感がある。」においても評価が高く、「総合学科の特色」という領域においても十分な評価が得られています。

保護者アンケートについても、概ね良好な評価となっています。特に高評価は、4「足利南高校では、自分の進路や興味・関心に応じて幅広い選択科目の中から主体的に選択して時間割を作成することができ、学ぶ楽しさを体験できる。」5「足利南高校では、「産業社会と人間」「総合探究Ⅰ・Ⅱ」など総合学科の特色ある授業を通して、目的意識や進路への自覚を深めさせる取り組みが学校全体で計画的に行われている。」が挙げられています。このことから保護者の皆様には「主体的に学ぶという本校・総合学科の特色」に満足していただいていると思われれます。

授業公開にも多くの保護者が来校され、授業の様子などを見ていただくことができ、こちらも高評価につながったと思われれます。今後も機会を設け、なお一層の課題の改善に向けた取組を進めてまいります。